

# 長井崎中学校区小中一貫校化 推進委員会たより No.9

令和元年 8 月 発行  
沼津市教育委員会事務局 教育企画課  
所在地：沼津市御幸町 16-1  
電 話：055-934-4821  
F A X：055-931-8977  
E-mail：kyouiku-ki@city.numazu.lg.jp

日頃より本市の教育行政に御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
今号では、7月22日(月)に開催した第2回地区推進委員会の様子を中心にお知らせします。



## 校名・校歌・校章・制服はどうなるの？

小中一貫校開校に向けた協議が始まりました。  
今回の推進委員会では、どのような事項について検討する必要があるのか、そして、最終的に誰が決定するのか、また、推進委員会はどのような役割なのかを確認しました。続いて、「校名(呼称)」「校歌(愛唱歌)」「校章」の3つについて協議を行いました。事務局案や委員から出された意見は次のとおりです。(■事務局 ○委員)



### 校名(呼称)

- 内浦中と西浦中の統合により長井崎中学校ができた経緯や、市内の他の小中一貫校との整合から、校名(呼称)は「沼津市立長井崎小中一貫学校」とすることで進めていきたい。
- 施設一体型の小中一貫校では、同じ敷地内で小中を一体的に管理運営することから、呼称としての「校名」を決める必要がある。法令上は、「長井崎小学校」「長井崎中学校」だが、保護者や児童生徒がそれを使用する場面はほとんどない。
- 保護者アンケートを行った上で、教育委員会が決定する。  
○特段変わった名前を付けるのではなく、他の小中一貫校にならった形でよいのではないか。  
○卒業証書は、長井崎小学校、長井崎中学校となるのか。それとも、長井崎小中一貫学校と記されるのか。⇒「長井崎小学校」「長井崎中学校」になります。(公式な書類となるため)

【参考 市内の他の一貫校の校名(呼称)】

- ・静浦地区…「沼津市立静浦小中一貫学校」
- ・戸田地区…「沼津市立戸田小中一貫学校」で進めていくことを確認(R元.5保護者アンケート)

### 校歌

- 再度の統合を視野に入れた検討が必要であり、行事の組み立てや校歌を歌う場面を考慮する必要がある。
- 校歌を新規に作成する場合、日程的にタイトであることを考慮する必要がある。
- 内浦小、西浦小、長井崎中の校歌をどのようにしていくか協議する必要がある。
- 校歌は新たに作らず、現在の各校の校歌を歌い継ぐか、愛唱歌を定めるのはどうか。
- 児童生徒、学校、保護者の意見を聞きながら、教育委員会が決定する。  
○長井崎中の校歌を小中一貫校の校歌とし、内浦小、西浦小の校歌は音楽等で歌い継ぐとよい。  
○地域と共にある新しい学校となるので、校歌も新しく作りたい。  
○校歌の意味や意義を考えた上で議論を進めたい。  
○開校に合わせて作ると、前年度に練習をする際、中学3年生が複雑な思いになるようだ。  
○開校後は愛唱歌で、開校後に考えた例もあるようだ。開校時になくてもよいという考えもある。  
○保護者アンケートを実施する予定はあるのか。



## 校章

- 再度の統合を視野に入れた検討が必要であり、校章を使用する場面や校章を掲げる場所などを整理する必要がある。
- 長井崎中の校章に込められた意味は、義務教育 9 年間のゴールの姿として、小中一貫教育の視点からもふさわしいと考える。
- 長井崎中の校章は、内浦中と西浦中が統合した際に設定されたものであり、今回、小学校が加わることから、長井崎中学校の校章に、「小」の文字を加えたものを、新しい一貫校の校章にすることは自然である。
- 保護者アンケートを実施し、学校と相談しながら教育委員会が決定する。
- 長井崎中の校章は、統合時に生徒から募集があり、応募した。思い入れがある。
- これまでの経緯等、説明を聞いた上で、事務局案でよいと思う。



(事務局案)



(参考…左から、内浦小校章、西浦小校章、長井崎中校章)

## その他（制服等、通学など）⇒第3回以降の推進委員会で検討（意見収集のみ）

- 制服等については、再度の統合を視野に入れた検討が必要である。保護者の意見を聞きながら学校が決定する。制服を変えるかどうか、何年生から着用するか等についてアンケートを実施する。
- アンケートを行ってから検討した方がよい。PTAも協力する。コスト等の資料提供をお願いしたい。
- 再度の統合や、内浦小が制服で西浦小が私服という現状から、採否や着用開始学年が決まってくる。
- 通学は、徒歩か路線バスとし、路線バスの利用には学年や距離によって通学援助制度が適用される。
- 路線バスではなくスクールバスの導入を検討できないか。西浦線は沼津市の自主運行路線なので、まちづくり政策課が検討している計画とともに考えることで可能ではないか。
- 学校が決定する行事やカリキュラムについては、今後、進捗報告がある。委員からも意見を伺いたい。
- 施設設備、引越、放課後児童クラブ、跡地利用等については、必要に応じて随時話題にしていく。

## 放課後児童クラブはどうなるの？

小中一貫校開校に向けて、放課後児童クラブを長井崎中の敷地内に新設する方向で検討を進めており、定員は、現在の内浦小と西浦小の放課後児童クラブ利用状況と今後行う予定の利用意向調査の結果に基づき決定するという説明が、子育て支援課からありました。委員からは、利用意向調査は、小学生の保護者だけではなく、未就学児の保護者も対象にしてほしいという要望がありました。



## 今後の推進委員会の予定について

次回以降は、校名・校歌・校章に加え、制服等や行事、カリキュラムなどについても意見交換を行い、よりよい小中一貫校になることを目指して協議を進めていきます。校名や制服等については、2学期の初めに保護者アンケートを実施し、広く御意見を伺いながら決定していく予定です。

統合や小中一貫校化について御意見や御質問等がありましたら、教育企画課までお知らせください。

\*これまでの取り組みは、沼津市ホームページに掲載しております。→

